

2015年10月16日

株式会社ビジネス・ブレイクスルー
ビジネス・ブレイクスルー大学

BBT大学 2015年度秋学期開講科目 BBT大学の英語に「Essential English」シリーズが新登場 ～4つのオンライン科目で、英語を基礎から「使いこなせる」ように～

株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:大前研一、以下BBT)が運営する「ビジネス・ブレイクスルー大学(学長:大前研一、以下BBT大学)」は、グローバルなビジネス環境で、「自分の意図を伝え相手を動かす」ことを目的とした英語科目を多数開講しています。昨今、「英語を使う」ことに対する苦手意識がある学生が増えていることを受け、2015年度秋学期より、新たに「Essential English」シリーズがBBT大学の英語に加わることになりました。本シリーズは、「書く」「話す」「聞く」「読む」の技能ごとに4科目で構成されており、英語の語感・リズム・発話に慣れることを通して、「グローバルな舞台における実践」の土台となる英語基礎力を効果的に習得するための科目群となっています。

BBT大学経営学部は、文部科学省の認可を受けて2010年に誕生した100%オンラインで経営学の学士を取得できる大学として、答えのない問いに対してひるむことなく答えを見出す力を持ったビジネスパーソンを育成すべく、様々な教育コンテンツを継続的に提供しております。BBT独自開発のオンライン教育プラットフォーム「AirCampus®」を利用して行われるBBT大学のオンライン教育システムでは、講義の受講だけでなく、試験やレポート提出、クラスでのディスカッションなど全ての学習活動をオンラインで完結させることが可能です。それ故、卒業生のみならず、BBT大学で学びながら世界中で活躍している在校生も多数存在しています。実務家講師陣による実践的な講義を中心に提供していることも特徴です。

BBT大学では、グローバルに活躍できる人材育成の重要な柱の一つに英語を置き、「仕事で結果を出すための英語力」の指導に力を入れています。一方で、英語を使う経験が少ないために、「英語を使う」ことに対する苦手意識を感じ、BBT大学の英語科目が実践的であるがゆえに授業についていけない学生が増えている事態を受け、英語を普段使わない人が苦手意識を感じやすい内容に絞って英語力を強化できるよう、2015年度秋学期より、新たに「Essential English」シリーズを開講する運びとなりました。「書く」「話す」「聞く」「読む」の4科目からなる本シリーズは、すべて「自ら発信する」ことを念頭に置いて設計されており、基礎を徹底的に身につけ英語の語感・リズム・発話に慣れることを通して、苦手意識を払拭し、仕事に役立つ実践的な英語力を習得するバックボーンを作ることを目的としています。

【科目概要】

-Essential English Writing (1年次科目/1単位)

・担当教員:山田 暢彦

ビジネス・ブレイクスルー大学(BBT大学)経営学部専任講師

米国ニュージャージー州出身。高校卒業後に来日、慶応義塾大学(SFC)卒業。TOEIC 満点、国連英検特A級、英検1級。大学卒業後、一貫して英語教育に携わり、著者および指導者として多方面で活躍中。バイリンガルとしての素養に加え、長年の指導で培ったわかりやすい解説と実践的な指導には定評がある。特に、初級者向けの「学び直し英語」の分野では、「英語はこんなに簡単だったのか!」と感動する学習者が後を絶たない。出版界・教育界からの信頼も厚く、監修した基礎文法書『中1英語をひとつひとつわかりやすく。』(学研)はベストセラーとなり、全国の塾や教室で使用されている。その他、『絵で見てパッと言う英会話トレーニング』シリーズ(学研)など、多数の著書がある。

・特徴:

あらゆる英語表現の土台となる「基本文型」を確実にマスターし、「書く」力をつけることを目的とした科目。イラストを用

いて、実際の生活シーンを想定したクイズ感覚の練習問題を中心に構成されている。日常生活に即したシチュエーションを題材に「書いて、話す」意識づけを行うことによって、今すぐに「使える英語」を身につけることができる。

-Essential English Speaking (1 年次科目 / 1 単位)

・担当教員: Steve Soresi

ビジネス・ブレイクスルー大学(BBT 大学)経営学部教授

米国フロリダ州出身。アメリカン大学卒業。1990 年に初来日。国際交流基金の「外国人のための日本語弁論大会」で優勝し、NHK 教育テレビ『スティーブ・ソレイシのはじめよう英会話』で人気を博す。2005 年にフロリダ州の英語教育学会(TESOL)の最優秀論文賞を受賞。2009 年に国際言語としての英語教育をテーマとした研究論文で博士号を取得。専門はスピーキングを中心とした英語発信能力の育成。現在は、2012 年に始まった NHK ラジオ第 2 放送『英会話タイムトライアル』のメイン講師を務める一方、日本の「英語が使える国の仲間入り」を目標に、英会話教材開発や各種セミナーを行っている。著書は『英会話なるほどフレーズ 100』(アルク)、『英会話 1000 本ノック』(コスモピア)など、ベストセラー多数。

・特徴:

汎用性の高い「コアフレーズ」を徹底的に発話する練習を通じて、「話す」力をつけることを目的とした科目。様々な状況で幅広く使えるフレーズや表現を習得する。まずは解説を聞き、その後に日本語から英語へ「即座に言い換える」訓練を反復して行うことで、スピーキングの基礎力を養成する。約 10 種類のゲームが用意されており、楽しみながら発話練習に取り組むことができる。

-Essential English Listening (1 年次科目 / 1 単位)

・担当教員: 花田 徹也

ビジネス・ブレイクスルー大学(BBT 大学)経営学部専任講師

東京都出身。高校卒業後に渡米、南カリフォルニア大学卒業。専攻はコミュニケーション。在学中にスペインの大学に交換留学。帰国後、三菱商事において 4 年間勤務したのち、英語指導者の道を選ぶ。現在は、新宿で TOEIC 特化型スクール「花田塾」を主催。ビジネスの第一線で培った英語力は実用性が高く、「TOEIC テストに必要なノウハウだけでなく、ビジネス文書作成やプレゼンテーションにも役に立つ」と受講生から絶大な人気を集めている。抜群のプレゼンテーション能力で「自然と聴き入ってしまう」授業を展開する。英語の音に関する造詣も深く、発音やリスニングの指導にも定評がある。執筆した 3 冊の TOEIC 関連書籍は累計 50 万部以上のロングセラーとなっている。

・特徴:

シンプルな発音のコツを使って「ネイティブの感覚」を身につけ、「聞く」力をつけることを目的とした科目。発音とリスニングの能力には密接な相関関係があるという見地から、発音記号を使わない「簡単に実践できる発音矯正」を行い、自然に英語本来の音に対応できる力を養う。発音を学ぶ題材として洋楽や洋画を紹介するなど、楽しみながら英語を聞く力を伸ばすことができる。

-Essential English Reading (1 年次科目 / 1 単位)

・担当教員: 青野 仲達

ビジネス・ブレイクスルー大学(BBT 大学)経営学部教授

愛知県出身。早稲田大学政治経済学部政治学科を卒業後、外資系企業を経て、ハーバード大学経営大学院(ハーバード・ビジネススクール)にて MBA を取得。その後、米国ボストンを拠点とする英語教育ベンチャー「Englishtown」の創設と日本法人の設立に携わり、2004 年に株式会社 GABA(Gaba マンツーマン英会話)を設立、代表取締役社長として 2006 年に東証マザーズ上場を果たす。現在は、BBT 大学で英語カリキュラムの設計に携わる一方、学生や社会人を対象にグローバル時代を生き抜くための実践的な英語習得法を指導している。著書に『MBA 式英語習得法』(PHP 研究所)、『リーダーになる人の英語力』(かんき出版)、『ハーバード式英語学習法』(秀和システム)などがある。

・特徴

英語で書かれた 1 冊の短い小説を「読み切る」ことを通じて、「読む」力をつけることを目的とした科目。本を読む過程で、ネイティブスピーカーの朗読を聞き、「筆写」と「音読」を行う。英語のお手本を聞くこと、英語の原文を書き写すこと、英語を声に出して話すことにより、4 技能のすべてを駆使して能動的に英語を読む姿勢を体得することができる。

【BBT 大学について】

2005 年 4 月に文部科学大臣より認可を取得し経営の専門職大学院として開学。2010 年には経営学部が新設され、「ビジネス・ブレイクスルー大学院大学」から「ビジネス・ブレイクスルー大学」に改名。新設された経営学部は、日本初の 100%オンラインで経営学学士を取得できる大学となった。大前研一が学長を務める本大学では、“teach(教える)”ではなく学生が主体的に“learn(学ぶ)”するのを手助けすることに大学の役割があると考えている。この考えに基づき、設計されたカリキュラムでグローバル時代を生き抜く力の育成を目指している。2014 年 3 月に 1 期生が卒業。2014 年 10 月には e-Learning 大賞「厚生労働大臣賞」を受賞。

<http://bbt.ac/>

【BBT について】

世界に通用するビジネスパーソンの育成を目的として 1998 年に設立した教育コンテンツプロバイダー。マネジメント教育事業を主軸とし、世界的経営コンサルタントである大前研一の知識や経験に基づいた最先端のコンテンツを主にオンデマンドで提供。「Lifetime Empowerment」をコンセプトとしている弊社は 2013 年 10 月からアオバジャパン・インターナショナルスクールの経営にも参加。幼少期から成人まで、人の成長に応じた教育のパートナーであり続けるために、幼児から定年後まで約 60 年以上、親子 3 世代に渡り、生涯の学習をサポートするプラットフォームを形成、世界に通用するグローバル人材の育成を戦略的にサポートしている。輩出人数はのべ約 5 万人。

<http://www.bbt757.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ビジネス・ブレイクスルー PR 担当 袴田（はかまだ）

TEL : 03-6271-0757 FAX : 03-3265-1381 Mob : 050-3396-2129